

1901年にガルフオイルは米国に設立され、やがて国際石油資本(メジャー)として大きく成長しました。日本市場参入は、比較的新しく1959年より原油販売からスタートしています。

その後、1984年にガルフオイルはシェブロンに吸収合併されました。

参入当時の潤滑油業務は産業用オイルが主であり、アフターマーケットにおけるオイル販売の強化のため、1986年にガルフオイルジャパン(株)を設立。ガルフブランドの販売営業形態が代理店制となったため、1997年に日本における業務全般を新会社ゴトコ・ジャパン株式会社へ移管、現在に至っております。

日本市場に参入以降、オイル販売の強化に努めて参りましたが、高品質な商品を良心的に市場に提供する事をコーポレートビジョンとし展開して来ました。

おかげさまで、長年ガルフオイルとして世界的に展開して参りました高性能、高品質なエンジンオイルに、日本市場に合った性能を付与した弊社製品は、より広いユーザー層にご支持頂けるまでに成りました。

今後とも変わらぬ努力と良心的サービスを市場に提供して参りますので、ご愛顧の程お願い申し上げます。

会社概要

社 名 : ゴトコ・ジャパン株式会社
GOTCO-Japan,Ltd.
住 所 : 〒102-0074
東京都千代田区九段南2-5-1
会社設立日 : 平成9年5月7日
資 本 金 : 1,000万円
事 業 内 容 : ガルフ潤滑油製品、潤滑油基油及び石油化学製品などの売買、輸出入及びそれらの代理・仲介業務



ゴトコ・ジャパン株式会社
〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-5-1
Tel. 03-3230-0616 Fax. 03-3230-0567
E-mail. info@gulf-japan.com

品質、性能にこだわって



your local global brand

Corporate profile

ゴトコ・ジャパン株式会社

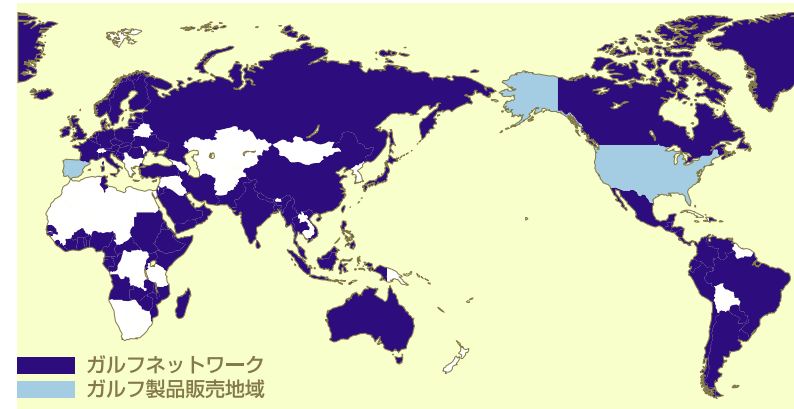
<http://www.gulf-japan.com>

ガルフ歴史

- 1901** テキサスのスピンドルトップで当時最大規模の油田が発見され、ガルフオイルが創設される。
- 1903** ガルフのロゴであるオレンジ・ディスクが採用される。
- 1906** オクラホマのタルサで油田発見。
- 1913** 世界初のドライブイン型サービスステーションを開設。
- 1937** クウェートの油田開発に成功。
- 1950** いわゆる石油メジャー「7シスターズ」の一員となる。
- 1953** 石油化学分野に進出。化学合成ベースオイルPAOの製造開始。
- 1966** ガルフハイドロフィニッシング法(潤滑油ベースオイルの水素精製法)を開発。日本鉱業 水島製作所、三菱石油 水島製油所に導入。
- 1969** ガルフ潤滑油水素化処理法(高粘度指数ベースオイル製造法)の開発。出光興産 千葉製油所に導入。
- 1970** 沖縄ターミナル(原油受け入れターミナル)建設・稼働。
- 1971** 沖縄石油製油所建設・稼働。
- 1984** シェブロンに吸収合併される。同時に旧ガルフ商事部門(トレーディング・潤滑油)であったGOTCO(Gulf Oil Trading Company)がシェブロンから分離・独立、ヒューストンに本社を置く。GOTCO,Ltd.は潤滑油についてのみ「ガルフ」商標の使用権を取得。
- 1987** シェブロンより「ガルフ」商標権を買取り、GOTCO,Ltd.はトレーディング業務を含む全体の事業にガルフ商標権の使用が可能となる。
- 1989** 潤滑油部門をGulf International Lubricants,Ltd.と改称。
- 1992** オーストリア国営石油会社 OMVと合併契約を締結。本社ウィーン、社名はGulf Oil International GmbHとなる。
- 1996** OMVとの合併契約を解消。日本の法人がゴトコ・ジャパンと改称。
- 1997** 本社機構をイギリス・ロンドンに移し、Gulf Oil International, Ltd.と改称し、現在に至る。

ガルフの現在

ガルフは、広く知られているガルフブランドのシンボルの下、結束し成長し続ける潤滑油を主たる業務とする会社です。ガルフブランドは現在、100ヶ国以上の国々において、おもに潤滑油と燃料製品を供給、サービスを行っています。各事業の規模や内容は、様々ですが、歴史的で象徴的なガルフブランドはそれら全てのビジネスを結びつけています。



モータースポーツ

ガルフ と ル・マン24時間レース

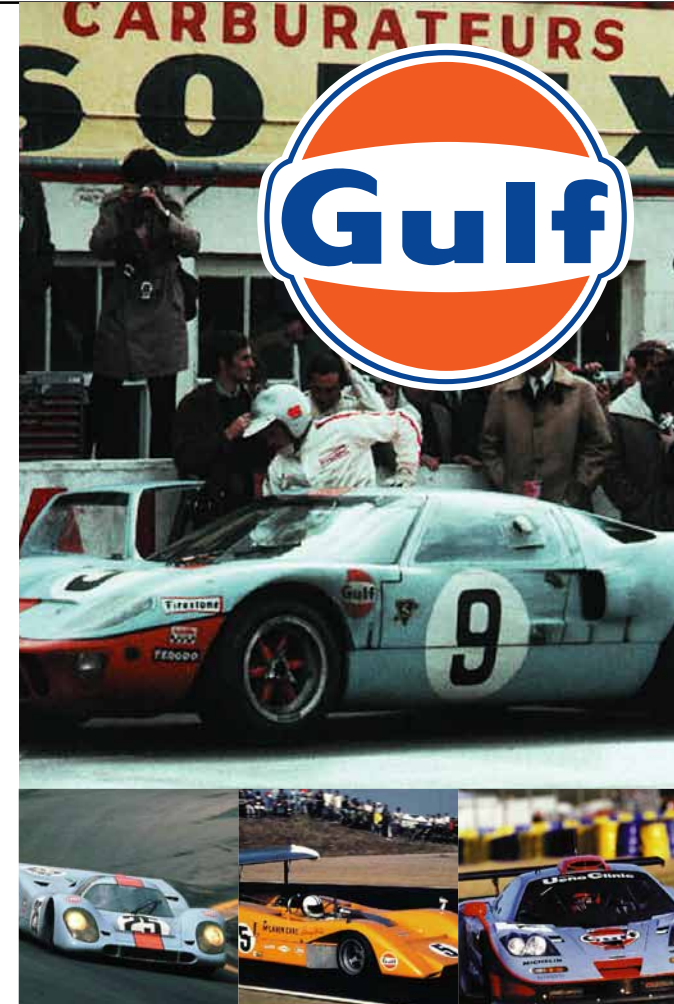
- 1968** Gulf Ford GT40 総合優勝
- 1969** Gulf Ford GT40 総合優勝
- 1970** Gulf Porsche 917 総合2位
- 1971** Gulf Porsche 917 総合2位
- ステイブマックイーン主演の名画「栄光のル・マン」が完成。
- 1975** Gulf Mirage GR8 総合優勝
- 1995** Gulf McLaren F1 GTR 総合4位
- 1996** Gulf McLaren F1 GTR 総合5位
- 1997** Gulf McLaren F1 GTR 総合2位
- 2001** Gulf Audi R8
- 2005** Gulf Courage Ford (LMP2)
- 2006** Gulf Courage C65
Gulf Gordon Porsche (GT2)
- 2007** Gulf Barazi-Epsilon Zytek O7S
- 2008** Gulf AstonMartin Racing DBR9 GT1クラス優勝
- 2009** Gulf AstonMartin Racing LMP1 総合4位

20世紀の初頭に産声を上げたガルフは、副社長自らサーキットを走っていた60年代からモータースポーツ活動を始めています。真摯な活動は様々なエピソードを生み出しました。

たとえばこんな話があります。ル・マン24時間レースでガルフGT40に乗るジャッキー・イクスは、ル・マン式スタートの危険性を訴える為に、ただ一人悠然と歩いてマシンに乗り込んで最後尾からスタート、21時間かけてトップ争いまでこぎ着けます。今も語り継がれるテール・to・ノーズの接戦に持ち込んだ末、初の総合優勝目前のポルシェを抜き去り連覇を達成しました。その後、ガルフは耐久選手権にポルシェ917で参戦し、シリーズ10戦中7勝。ポルシェをタイトル獲得に導きました。

希代のレーシングカーデザイナー、ゴードン・マーレイが走りにも妥協無くこだわって製作したスポーツカー、マクラーレンF1 GTR。あるいはアウディR8、クラージュ、そして2008年ル・マンでクラス優勝を飾ったアストンマーチンDBR9。ガルフはモンスターマシンからプライベートターまで、ハイスピードの世界に生きるスポーツカー達を支え続けてきました。

40年を越えてモータースポーツにこだわり続けるガルフの歴史は、世界中の人々の記憶の中だけでなく、すべてのガルフプロダクトにも刻み込まれています。



車が好きだから出来る
オイル創りがあります。

